

# 平戸

令和4年6月30日  
横浜市立平戸小学校  
〒244-0803  
横浜市戸塚区平戸町542番地  
TEL 045-821-2329  
FAX 045-826-2005



## 2022年の夏の「色」

校長 若色 昌孝

例年になく早さで梅雨が明けました。夏はもうそこまで…、いや、すでに夏ですね。

♪夏が来れば思い出す… 「尾瀬」ではなく、私には夏が来ると思い出す「色」があります。それは、小学生の時に友達と見た、空の青さと入道雲の白。スイカ割りでも割ったスイカの瑞々しい赤と取るのが面倒だった種の黒。そんな様々な色の中で忘れられない「色」があります。

私が小学生の2年生か3年生の夏休みのある日、父に早朝起こされました。あれは朝の3時ごろだったのか…。「ついておいで」と父に言われ出かけた綱島公園（横浜市港北区）の雑木林。30分ほど歩き、「いたぞっ！」と父の小さな声。まさに今、土から出てきたセミの幼虫。力を振りしぼるように木に登る幼虫。私の目の高さで止まり、身をもだえるように背中が割れ、そこから何とも言えない美しい薄緑色の羽が出てきました。柔らかそうな羽もやがてピンと伸び、セミは成虫になりました。あの美しい薄緑色…あの色こそ、私の夏の「色」です。



この夏、平戸の子どもたちは、どんな「色」に出会うのでしょうか。

一年生教室の前の笹飾りの五色の短冊に、子どもたちの願いが書かれています。

「いいことが いっぱいおきますように」「あさがおが さきますように」「こころのやさしいひとになれますように」…。 この色！と自分で決めた「色」に書いた願い。子どもたち一人ひとりの五色の願いが叶いますように…と願わずにはられません。

この夏、平戸小学校では、夏休みの課題を見直しました。ただでさえ忙しくなっている現代。子どもたちの生活も実はとても忙しくなっています。今年度の夏休みは最小限の課題は出すものの、読書感想文も、好きな本を読んで書きたい人が書く。工作も作りたい人が作る。自由研究もその名の通り、これを研究したい！という自由な思いで研究したい人が研究する…。宿題だから…ではなく、書いてみたい！ 作ってみたい！ 研究してみたい！ というその気持ちを大切に取る取組にしました。そこに一人ひとりの「色」が出るといいなと考えています。

平戸小学校の子どもたちの2022年の夏の「色」…。さて、どんな色になるのか、楽しみ。